

特別支援教育における教材・教具の活用と製作

特別支援教育の現場では、個々の能力に合わせた教材教具の開発・作成及び活用の工夫が課題となっています。本講座では、教育や支援の場で有効に使える教材の意義と活用を紹介するとともに、教材教具の活用法や実践の仕方を話し合います。2日目には、実際に教材教具を製作します。

実施期間 平成29年7月25日(火)～7月26日(水)

日程及び学習内容

日	程	学習内容	学習方法	講師/実技指導員
7月25日	10:00 ～ 10:30	ガイダンス	講義	筑波大学附属大塚特別支援学校 副校長 根本文雄 教諭 森澤亮介
	10:30 ～ 12:00	発達支援と教材教具	講義	東京福祉大学 教授 立松英子
	13:00 ～ 14:00	教材教具の基礎と実践	講義	筑波大学附属大塚特別支援学校 副校長 根本文雄
	14:00 ～ 15:00	音声発声システムや音声ペンの紹介 と活用事例	講義	千葉県立我孫子特別支援学校 教諭 山口京子 千葉県立市川特別支援学校 教諭 漆畑千帆
	15:00 ～ 16:00	体育の授業における教材教具	講義	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 石飛了一、深津達也
	16:00 ～ 17:00	ディスカッション	演習	筑波大学附属大塚特別支援学校 副校長 根本文雄 教諭 森澤亮介、石飛了一、深津達也 千葉県立我孫子特別支援学校 教諭 山口京子 千葉県立市川特別支援学校 教諭 漆畑千帆
7月26日	9:00 ～ 15:00	教材・教具の製作	実技	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 北村洋次郎、飯島 徹 大宮弘恵、 田上幸太
	15:00 ～ 16:00	まとめのディスカッション	演習	筑波大学附属大塚特別支援学校 副校長 根本文雄 教諭 森澤亮介、石飛了一 千葉県立我孫子特別支援学校 教諭 山口京子

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 特別支援教育及び関連する指導者など

募集人数 20名

講習料 7,500円

会場 筑波大学附属大塚特別支援学校(東京都文京区春日1-5-5)

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。

<http://www.tsukuba.ac.jp/>

「本学で学びたい方へ」→「生涯学習」→「申込・問合せ先」

→「申込み方法」 1.インターネットによる場合

(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。

申込締切 平成29年6月22日(木) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。

受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。

納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしていません。

〔問い合わせ先〕 筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsienka@un.tsukuba.ac.jp